

基本設定・データ管理>データ管理

データ持出



① 内容を確認

② 持出 実行

- ① 表で持ち出しデータの内容を確認します。
- ② 「持出 実行」をクリックします。

Point

持出したデータのファイル名は変更しないでください。取り込むことができなくなります。

データ取込

① 取り込むデータを選択

② 「通知表・要録・校務支援を含めて取り込む」に☑

③ 取り込むファイルを指定

④ パスワードを入力

⑤ 取り込む内容を確認

⑥ 取込 実行

- ① 取り込むデータを「自分が持ち出したデータ」または「専科（他の先生）が持ち出したデータ」から選択します。
- ② 通知表・指導要録のデータを含めて取り込む場合は☑をします。
- ③ 「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定します。
- ④ ログインパスワードを設定している場合は入力し、「OK」をクリックします。
- ⑤ 【From】で取り込み元と、【To】で取り込み先の内容を確認します。
- ⑥ 「取込 実行」をクリックします。

バックアップ復元

112



① バックアップデータを選択

② 復元

- ① バックアップデータを選択します。
- ② 「復元」をクリックします。

Point**バックアップデータのリスト**

ログアウト時にバックアップが作成され、データの作成日時が画面内に表示されます。

→バックアップの設定 (P.114 へ)

基本設定・データ管理>データ管理

ポータブル機能

① 書出し状況

② ドライブの指定

③ 内容を確認

④ 書出／返却の実行

持ち帰り用の金ROMを書き出したり、返却したりすることができます。

書き出したファイルは、金ROMがインストールされていないパソコンでも起動することができます。

「ポータブル金ROM」を書き出す

- ① 「携帯用の書出し状況」が「未書出し」になっていることを確認します。
- ② 「ポータブル金ROM」を書き出す先を指定します。書き出したいドライブが表示されない場合は、「更新」をクリックします。
- ③ 書き出す内容を確認します。
- ④ 「書出 実行」をクリックします。

「ポータブル金ROM」を返却する

- ① 「携帯用の書出し状況」が「書出し中」になっていることを確認します。
- ② 「ポータブル金ROM」がある場所を指定します。
- ③ 返却する内容を確認します。
- ④ 「返却 実行」をクリックします。

Point

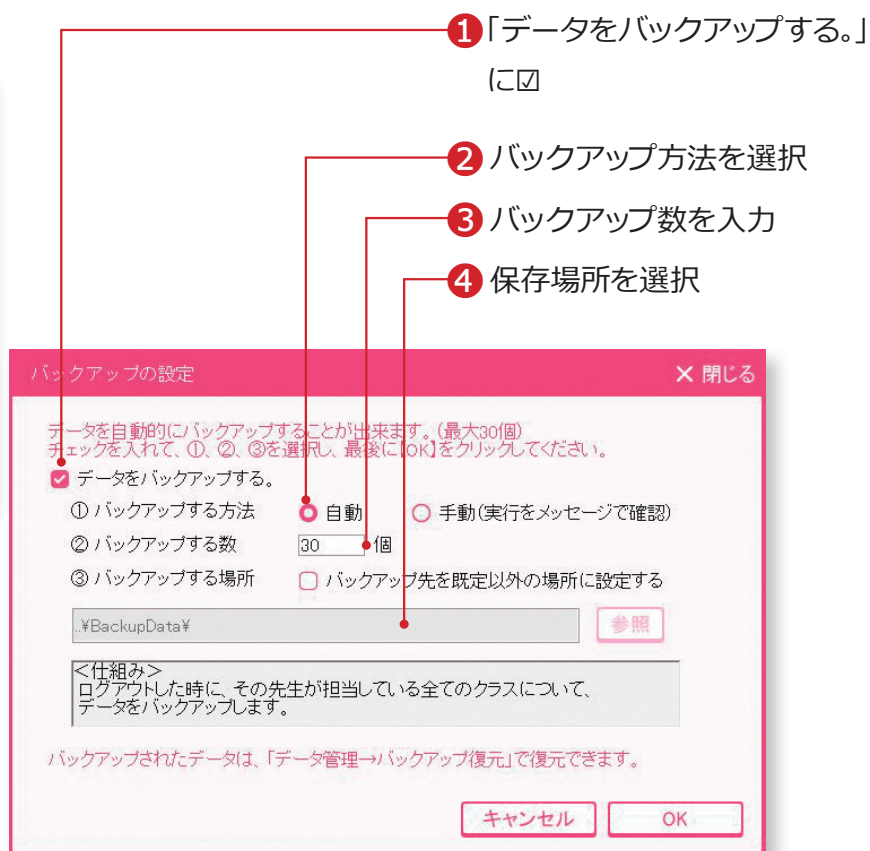
データを書き出した先生は、「ポータブル金ROM」でのみ入力作業が可能です。

Point

返却をすると担当教科についてはデータが上書きされるため、学級担任の先生と専科の先生でデータベースを共有している場合はご注意ください。

バックアップの設定

114



- ①「データをバックアップする。」に☑をします。
- ②「自動」はログアウト時に必ずバックアップします。
「手動」はログアウト時に、バックアップするかを選択します。
- ③バックアップするデータの数を入力します。(最大 30 個まで)
- ④バックアップ先を変更する場合は、「バックアップ先を既定以外の場所に設定する」に☑をし、保存場所を指定して、「OK」をクリックします。

DB (データベース) の設定

115

DBの設定

この金ROMのアクセス先(接続先)を、別のデータベースに切り替える場合に使用します。新しいアクセス先を指定してください。
新しいアクセス先にデータベースをコピーするには、「データベースのコピー」にチェックをつけてください。

アクセス先の変更

① 現在のアクセス先 データベースの接続先を既定以外の場所に変更する

② 新しいアクセス先

 データベースのコピー

- ① 「データベースの接続先を既定以外の場所に変更する」に☑
- ② アクセス先を選択
- ③ OK
- ④ DB のバックアップ
- ⑤ DB の最適化
- ⑥ 排他情報のクリア

金ROMのアクセス先(接続先)を別のデータベースに切り替える場合に使用します。データベースだけUSBメモリに入れる場合や、共有フォルダに置く場合に使用します。データベースは「金ROM」フォルダの中の「data」フォルダにあります。

- ① 「データベースの接続先を既定以外の場所に変更する」に☑をします。
- ② 「参照」をクリックし、新しいアクセス先を選択します。
- ③ 「OK」をクリックします。
- ④ DB のバックアップ・・・データベースファイル全体をバックアップします。複数クラスで使用する場合、全クラス分をバックアップできます。
- ⑤ DBの最適化・・・データベースファイルを整理して、サイズを小さくします。
- ⑥ 排他情報のクリア・・・データベースを共有している場合、同時に使用したクラスがロック状態になり、ログインできなくなることがあります。この場合は「排他情報のクリア」を実行します。

Point

「排他情報のクリア」実行前に

データベースを共有している場合、「排他情報のクリア」の実行前に、一度すべての金ROMを終了します。その後で金ROMを1つだけ起動して実行してください。

ログイン画面>環境設定

単元データ更新



1 単元データ更新

- 1 単元データ更新・・・教科書の正誤修正などで単元データの更新が必要な場合にクリックします。
- 2 データの更新方法を選択します。

